



陸上自衛隊今津駐屯地の体制強化

- 防衛・警備、大規模災害への対応など地域の安全・安心の確保および地域経済やコミュニティの維持・活性化のため、今津駐屯地の体制強化を図りたい。

【提案・要望先】防衛省

1. 提案・要望内容

今津駐屯地の主要部隊等の体制強化

- 各種事態への対応、災害発生時の出動、所属隊員、御家族を含めた地域経済やコミュニティの維持・活性化のため、中部方面隊内からの再配置を含め、今津駐屯地の主要部隊等の体制強化

2. 提案・要望の理由

- 平成30年12月に決定された「防衛計画の大綱」および「中期防衛力整備計画」に基づき、令和4年度に第3戦車大隊、令和5年度には第10戦車大隊を改編する方針等が明らかとなり、今津駐屯地の規模は縮減される予定。
- このような中、ロシアによるウクライナ侵略、特に原子力発電所が武力攻撃された事実に鑑み、本県に隣接する若狭地域に原子力発電所が立地していることから、原子力災害への備えをより一層強化すべき状況。
また、北朝鮮は、ミサイル発射を繰り返すなど、差し迫った脅威が現に存在。
一方、局地的豪雨、台風、地震などによる自然災害は激甚化、頻発化の傾向。
- 今津駐屯地の規模が縮減された場合、今後の各種事態への対応、原子力災害あるいは自然災害時の出動など地域の安全・安心の確保、さらには規模縮減による地域経済や地域コミュニティへの深刻な影響を危惧。

(本県の取組状況と課題)

(1) 今津駐屯地との緊密な連携

○ 各種事態、災害等への対応力の強化

- ・ 滋賀県国民保護共同図上訓練
- ・ 滋賀県原子力防災訓練
- ・ 滋賀県総合防災訓練
- ・ 滋賀県職員現地研修 (今津駐屯地)



滋賀県国民保護共同図上訓練
(令和3年度)



滋賀県原子力防災訓練
(令和3年度)

○ 災害派遣 (過去10年間)

	災害派遣名	時期
1	高島市の降雪に伴う雪害派遣	平成24年2月
2	行方不明人員捜索(赤坂山)	平成25年5月
3	高島市宮野地区での救助活動(台風18号)	平成25年9月
4	新型コロナウイルス感染症に係る輸送、教育支援	令和2年4月、5月



高島市宮野地区での救助活動



新型コロナウイルス感染症に係る輸送、教育支援

(2) 県民の極めて高い関心を踏まえた要望活動

○ 滋賀県知事

- ・ 防衛大臣宛 (平成30年11月28日)
「陸上自衛隊今津駐屯地の体制維持・強化を求める要望書」
- ・ 防衛省宛 (令和3年6月3日)
「令和4年度に向けた政策提案・要望書 (陸上自衛隊今津駐屯地の体制維持・強化)」
- ・ 防衛省宛 (令和4年5月17日)
「令和5年度に向けた政策提案・要望書 (陸上自衛隊今津駐屯地の体制維持・強化)」

○ 滋賀県議会

内閣総理大臣、防衛大臣宛 (平成30年8月9日)

「陸上自衛隊今津駐屯地の体制維持・強化を求める意見書」

(3) 今津駐屯地の地域コミュニティへの深いかかわり

- ・ 自衛隊フェスタ 50・70in 滋賀高島
- ・ 地域行事支援等民生支援活動
- ・ 饗庭野演習場周辺地域連絡会 等



自衛隊フェスタ 50・70in
滋賀高島 (令和4年度)



長浜曳山祭り支援
(令和4年度)

担当：知事公室防災危機管理局危機管理室
TEL 077-528-3441